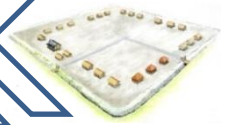




# 恒川 NEWS



## 現地見学会を開催しました！！

先日9月16日(土)に、93次確認調査区現地見学会を開催しました。お天気はあいにくの雨となりましたが、地元の方々をはじめ、約30名の見学者の方にご集まっていただきました。



調査員による全体説明

江戸時代の畑跡をはじめとする今回の調査成果の説明や、どのような調査方法で調査を進めたのかなどの全体説明を調査員が行いました。全体説明の後は見学者の方々にも実際に調査区内に入らせていただき、現場の土を踏みしめて調査現場の雰囲気を感じていただきました。

また、コンテナハウス内では遺物の展示を行い、今回の調査で出土したものを時代ごとに並べ、写真やパネル、復元した遺物などを使って、調査員による説明を行いました。どの方にも興味深く熱心にお話を聞いていただき、調査員に質問をしていただくなどしてそれぞれ充実した時間を過ごされていたようでした。



熱心に展示見学をする方々

お足元が悪い中、たくさんの方にご来場いただきありがとうございました。

## 93 次確認調査が終了します。

2月から始まった93次確認調査もいよいよ終了を迎えました。調査成果として、弥生～古墳時代の溝跡や竪穴建物跡、鎌倉時代以降の中世の墓跡、正徳5年(1715)の未満水<sup>ひつじまんすい</sup>で埋まってしまった江戸時代の畑の畝跡、そして奈良・平安時代に整地をした可能性も考えられる地面などが見つかりました。また、整地の可能性がある地面やその付近からは炭化米や瓦片、硯片などが出土し、調査区周辺に正倉が存在したことを示す手がかりとなりました。

今後は出土した遺物や記録写真・図面などを参考に、93次調査地点が正倉院においてどのような場所であったのかを検討していく予定です。また、次回確認調査が近日始まる予定ですので、新たな気持ちで調査を行っていきたいと考えています。



調査区全景(西側から撮影)



埋戻しのようす

2月からの長期にわたり、近隣の皆さま方には調査を行うにあたりご理解とご協力を賜りましたことを御礼申し上げます。引き続き恒川官衙遺跡<sup>こんががんが</sup>では確認調査を行っていく予定でありますので、変わらぬご支援をいただきますよう、重ねてよろしくお願い申し上げます。



ケータイ電話、スマートフォン、タブレットなどでQRコードを読み取ると、文化財保護いいたのホームページにアクセスすることができます。



史跡恒川官衙遺跡調査速報 4(通算No.4)

平成 29 年 9 月 25 日発行

調査担当者：坂井勇雄・福井優希

飯田市教育委員会

生涯学習・スポーツ課 文化財活用係

TEL：0265-22-4511 (内線：3752)

FAX：0265-22-7969

E-MAIL：bunkazai@city.iida.nagano.jp